

# 景子の神奈川行脚

## 【1月】

- 5日 茅ヶ崎駅朝立ち、市民相談
- 6日 おひさま保育、寒川選挙応援
- 7日 商工会議所新年会
- 8日 茅ヶ崎駅朝立ち、生協新年会
- 9日 議会運営委員会、県賀詞交換会、神奈川県教職員組合旗開き
- 11日 出初式、柳島地区新年会、柳下事務所開き、労働党講演会
- 12日 駅伝開会式、成人のつどい
- 13日 議会運営委員会、本会議、かながわ市民派議員会議
- 14日 おひさま保育、県トラック協会新年会、県庁ヒアリング
- 15日 市議と打ち合わせ、タウンニュース打ち合わせ、保険医協会新年会
- 16日 おひさま保育、市内施設挨拶まわり
- 17日 裁判員制度学習会
- 18日 柳下町政報告会
- 19日 月曜の声応援、献血運動手伝い、川崎トラック協新年会、社民党県連合新年会、
- 20日 常任委員会、警察友の会新年会、岸市議新年会
- 21日 労働問題調査、国民連合学習会、湘南教職員組合新年会
- 22日 スタッフミーティング、古式消防保存会新年会、湘南地域連合新年会
- 23日 おひさま保育、タウンニュース打ち合わせ、建設業協会新年会
- 24日 海岸地区新年会、国際シンポジウム、薬剤師会新年会
- 25日 手をつなぐ育成会新年会
- 26日 ニュース印刷作業・配布
- 27日 おひさま保育、職業能力開発総合大学見学
- 28日 茅ヶ崎駅朝立ち、社民党県連、青少年問題協議会、県建設労働組合新年会
- 29日 茅ヶ崎駅朝立ち、ニュース発送作業
- 30日 おひさま保育、総合計画審議会、社会保険労務士新年会
- 31日 ニュース配布



職業能力開発総合大学校視察



藤沢ハローワーク調査



雇用問題緊急集会



くさか景子の新春の集い

## 【2月】

- 1日 浜景観づくり総会、服部市長新春のつどい、革新懇総会
- 2日 香川駅朝立ち、市民相談
- 3日 寒川選挙応援、ニュース配布、柳下事務所開き
- 4日 配偶者暴力相談センター視察、福島みずほ新春のつどい
- 5日 おひさま保育、予算説明
- 6日 辻堂駅朝立ち、タウンニュース打ち合わせ、女性センター視察
- 7日 国民連合打ち合わせ、徳洲会病院へ要望、寒川選挙応援
- 8日 故武田県議49日法要、寒川選挙
- 9日 おひさま保育、市へのヒアリング、国民連合世話人会
- 10日 議会運営委員会
- 11日 梅まつり、くさか景子新春の集い
- 12日 地方財政学習会、雇用緊急集会
- 13日 おひさま保育、市民相談
- 16日 本会議
- 17日 おひさま保育、議案説明
- 18日 茅ヶ崎駅南口朝立ち、市民相談、藤沢土木へ調査、湘南教組との意見交換会
- 19日 茅ヶ崎駅北口朝立ち、本会議
- 20日 本会議、国民連合打ち合わせ
- 21日 桜まつり
- 24日 本会議
- 25日 本会議
- 26日 おひさま保育
- 27日 常任委員会、和田市議との意見交換会
- 28日 タウンニュース打ち合わせ

## 【3月】

- 1日 スポーツ人のつどい
- 2日 常任委員会、茅ヶ崎高校定時制卒業式
- 3日 北陵高校卒業式、足柄上病院調査
- 4日 常任委員会
- 5日 鶴嶺高校卒業式、県営住宅失業者聞き取り調査、医療懇談会打ち合わせ
- 6日 おひさま保育
- 7日 寒川ライオンズクラブ式典
- 9日 県内視察、周産期救急システムセンター、足柄上病院、国民連合世話人会
- 10日 予算委員会
- 11日 茅ヶ崎駅南口朝立ち、予算委員会
- 12日 茅ヶ崎駅北口朝立ち、タウンニュース打ち合わせ
- 13日 予算委員会、韓国民団懇談会
- 14日 政務調査会計打ち合わせ
- 15日 湘南フィルハーモニー管弦楽団コンサート
- 16日 予算委員会
- 17日 常任委員会
- 18日 常任委員会
- 19日 本会議、一久会懇親会
- 23日 議会運営委員会
- 24日 本会議
- 28日 吉川幸雄氏叙勲祝い、タウンニュース打ち合わせ
- 29日 「ナクバ」映画会
- 30日 おひさま保育、県に産廃の聞き取り
- 31日 スタッフミーティング、総務省へ要望書提出

## くさか景子の特別研修バスツアー

### 厚木基地&アルバック工場見学

神奈川の基地を知り、太陽光発電装置を見よう

- 日 時** 2009年5月14日(木) 8:30 集合
- 集合場所** 茅ヶ崎市役所と文化会館の間の道
- 行 程** 茅ヶ崎 9:00 出発→キャン7座間→厚木基地→イチゴ狩り→アルバック見学  
茅ヶ崎着 17:00
- 参加費** 2,500円(昼食・イチゴ狩り・保険料金等) 当日払い
- 定 員** 50名(事前申込み制)
- 申し込み方法** くさか景子事務所  
FAX・E-mail・TELでお申し込みください  
TEL&FAX 0467-58-0290  
E-mail future@grace.ocn.ne.jp

## くさか景子のSecond Year2008 発行

神奈川県議会議員としての2年目の日常活動、議員活動等をまとめた記録誌

「Second Year2008」を作成しました。

2年目は医療、雇用、教育問題等、活動の分野は更に取り、積極的に活動を展開し、その報告を是非ご一読ください。

無料で配布していますので、ご希望の方は、くさか景子事務所までご連絡ください。

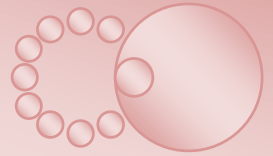




神奈川県議会議員

# くさか景子と未来をつくる会

県政報告 Vol.9 2009年4月



発行責任者 神奈川県議会議員 くさか景子  
連絡先 くさか景子事務所

〒253-0043 茅ヶ崎市元町 3-17 村田ビル 202

Tel&Fax 0467 (58) 0290 e-mail future@grace.ocn.ne.jp

http://www3.ocn.ne.jp/~children/

くさか景子のハチドリのひとつく

## 3月県議会報告

2月16日～3月24日

# 県受動喫煙防止条例修正緩和され可決！

松沢県知事のマニフェスト「ローカルルール11」は11本の先進条例を提案する

鳴り物入りです。半年間懸案であった「県受動喫煙防止条例」は、何度も継続審査となり、県民、関係団体からの賛成反対両意見が錯綜しました。県知事側の緩和策にも議会側はさらに譲らず、修正案と原案で徹夜の攻防となり、結局、お互い歩み寄り、折衷案が出され、可決となりました。内容は、公共施設については全面禁煙で、小規模飲食店の規模は調理場を除き100㎡以下、ホテルや旅館も700㎡以下の小さいところは対象外、罰則も1年間はお咎めなしなど緩和されました。



予算委員会一般質問

制も、日本全域ではなく神奈川県だけ区切るこの不自然さや、社会的にも分煙が進んでいるのに、条例で規制

することは管理社会に繋がるなど問題は残ると思います。

## 自治基本条例可決！ 都道府県で初



この条例も「ローカルルール11」の一つであり、継続されてきました。私は、市町の自治基本条例策定には、自治体の最高規範として大賛成ですが、県の場合、県民に遠いということもあり、その策定の重要性は今一歩とと思っています。しかし、策定する以上、県民主権がうたわれべきですが、自民党は修正案を出し、前文に、「県民からの信託を受けた議会と知事による」を差し入れ、県民投票を行うにあたっては、乱用しないように付帯決議までご丁寧にくっつけてきました。私は自民党案には反対し、原案に賛成しました。県自治基本条例が、県民にとつても、各市町にとつても有益な条例になることを期待します。

## くさか景子のほっとコラム

県議会の不思議さ！

今回の長い県議会には、重要案件が目白押しであった。しかし、受動喫煙防止条例に注目が集まり、議員もこればかりつきりという感がした。交渉会派で修正案を出す記者会見を、知事は予算委員会を中断してまで止めようとしたくんだりもあり、徹夜までしてお互いの振り上げたこぶしの行き所を考えてたような。とても重要案件だと思ふ私が出した県立6病院の独法化反対の動議もなんだか影にかくれて地味な存在になつてしまった。さらに、今国中で一番問題になっている、自殺者も生み出すほどの緊急課題である失業者のひとたちへの緊急支援には、もっと力と財政を注ぐべきであろう。また、重度障害者手当て支給条例改正で対象者の大幅削減の問題も重要であった。これは幸いにも、継続審査となつたが、支援が必要な、弱い立場のひとたちへの対策こそ本当は、重要なのに。



## 県立病院の独法化反対！病院事業会計予算の修正動議出す！

今定例会に、独法化のための予算として約2億円が計上されました。全国的にも公立病院の民営化や独法化の方向が検討されており、神奈川県立6病院も法人化されようとしています。採算重視の独法化で医療サービスの低下に繋がらないか、結論を出すのが拙速すぎるなどの声が上がる中、特に足柄上病院は地域の重要な医療拠点であり公的病院として守っていかなくてはなりません。安易な独法化は見直すべきであり、県民や関係機関ともう一度議論する必要がありますと反対したが、賛成少数で否決となり、独法化が決定しました。

## 裁判員制度の見直しを求める意見書も否決された！

この5月から始まる裁判員制度は多くの国民が反対しており、あたっても断りたいと思っている人が大半です。私は、裁判員制度の実施にあたっては、国民の不安を軽減するため、量刑判断を評議の対象から除外することをはじめ、裁判員の義務や負担に係る緩和策を講じるなど裁判員制度に係る法令の見直しを求める意見書を提案したが、賛成少数で否決となりました。

そもそも会派提案の意見書については、少数会派からの提案は内容ではなく、出す人で即決否決となってしまう県議会であり、まったく虚しい限りです。

## 視察報告

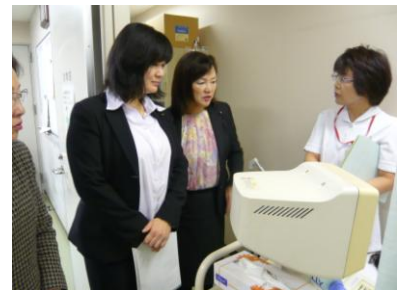
「かながわ女性センター」  
藤沢市江の島 2月6日

1982年、県の女性政策の推進拠点としてオープンして27年経つ女性センターは、最近、塩害による建物の老朽化で危機的な状況です。私は、女性相談事業、講座などの開催状況、宿泊施設など視察しました。交通の便が悪いので、立派な講義室もありながら利用率は平均57.6%、宿泊室は古くトイレも共同のため、52.7%となっています。図書館は女性問題の専門書も多く、県内公立図書館とネットワークで繋がっています。維持管理費もかなりかかるので、県は指定管理の導入も考えているようですが、今後の運営は、女性政策分野と宿泊会議室等とは分けて検討してもらいたいと思いました。



県立女性センター調査

「足柄上病院」南足柄上郡松田町  
3月9日



足柄上病院助産師外来視察

昨今の産科医不足が深刻化する中、病院内で助産師外来を週2日月と金9時～5時まで行っています。

の予約制ですが、長い間待つて診療時間が短い産科外来と違い、妊婦さんの負担も軽く、相談時間も長いので安心感もあり、好評です。当病院は、一時産科医師不在で休診でしたが、4月からは回復し3人体制となっています。周辺2市8町の中での地域の中核医療機関として、救急医療、産科医療、災害医療を担う拠点であり、大変重要な病院です。これからも助産師さんをもっと活用し、医師との役割分担をすすめ、正常分娩の妊婦さんは助産師で検診を行い、産科医師不足を少しでも解消してほしいと思いました。



## 定額給付金を有効に使いませんか！

### 呼びかけ 「定額給付金による生活困窮者支援基金づくり実行委員会」

代表：久保新一(関東学院大学教授) 事務局長：原田章弘(横須賀市議会議員)

賛同者：日下景子(神奈川県議) その他多数

趣旨：行政が支援対象にできない方々を支援します。

「住民登録」や「外国人登録」から漏れる方々を支援する団体への基金

使用法：支援団体に配分し、支援する。

郵便口座 00240-2-77683 目的記載で 原田章弘宛

\*賛同される方は、くさか事務所にご連絡ください。



神奈川県議会は本会議と委員会(8つの常任委員会と4つの特別委員会)で構成されており、くさか景子は文教常任委員会に所属しています。

文教常任委員会 3月4日

くさか景子質問 抜粋  
高校生への特別奨学金

県では、緊急経済対策として、親が失業した場合、公立で2万円、私立で4万円300人分の奨学金を予算計上しました。しかし、高校2、3年生は3.0以上の成績要件が設けられています。現在の厳しい雇用状況の中で、親が失職しても、成績いかんにかかわらず、子どもが等しく教育を受けられるよう配慮すべきではないか、不採用なく、相談にもきちん対応するよう強く要望しました。

少人数授業等担当教員の配置

最近では、発達障がいなど支援の必要な子どもたちが、小学校でクラスに2、3人おり、担任だけでは対応が困難となっています。県では、特別支援教育の推進として、コーディネーターを配置しています。が、実態は、担当教師が忙しくなかなか手が回りません。各市町は、県にTIT(ティームティーチング)副担任、少人数学級としての教員増を望んでいます。県は、担任も兼ねることもできるこの教員を適正に配置し、30人学級もより推進し、きめ細かな対応が行えるようにする必要が求められます。

11万人高校生の情報流出事件その後

先議会で、私はこの問題を取り上げ、事の重大性を指摘しました。県はその後、個人情報保護法の改正を要請したり、再発防止に向けてマニュアルを作ったり、保護者へのお詫びの手紙を送り相談体制を強化しました。私は、さらに、データの削除、契約の見直し、日本IBMへの損害賠償請求を要求しました。後日、県教委は、業務に多大な支障を与えたとしてIBMに賠償請求を行う方針を固めました。

予算委員会 3月10日 16日

県立病院の独法化反対

今議会では、独法化に向けた予算約2億円、評価委員会の設置、法人の定款案が出されています。議会で議決されれば来年4月には県立6病院が独法化されます。松田町の足柄上病院は東西地域2市8町の中核病院として重要な役割を担っており、県民の多くが反対したり、南足柄市議会では足柄上病院の直営を求める意見書も出されている状況です。特に足柄上病院は、独法化の枠外で考えるべきであると意見を述べました。

積極的な雇用、失業対策を

3月5日伺った横浜の県営住宅に入居中の失業者の方の話によると、一番望んでいることは安定した住居の確保でした。その声を受けて、私は、入居期限6ヶ月の延長、低廉な住宅の紹介、生活資金の無利子貸付など県へ提案しました。これからも、育児休業中の正社員の解雇など育休切りを始め、ますます失業者が増えています。



県営住宅調査

失業者の方々にどんな支援が必要なのかよく見極めて、さらなる県の緊急経済対策を要望しました。

女性政策の推進

女性政策を進める拠点である江の島の女性センターは、移転が存続かまた運営方法のあり方が検討されています。女性政策の推進は効率を求めたり、利潤を追求するものではないので、安易な指定管理の導入はされないよう要望しました。また、県では、昨年1年間でDV相談件数が過去最高でした。DVの予防でもある若い世代のデートDVの取り組みを教育委員会でも積極的にすすめていくよう質問しました。

傍聴記

3月16日、神奈川県議会予算委員会、日下議員の質問を傍聴した。

予算委員会の会議室は本庁舎の3階にあつて、傍聴席は吹き抜けでその上の4階にあり、比較的広い。会議室は赤いジュウタンが敷かれ重厚な雰囲気だが、机や椅子がちぐはぐな感じだった。この会議室は昭和3年本庁舎建設時、本会議場だったとのこと。新庁舎ができて本会議場や他の委員会の会議室はそちらに移り、予算委員会だけが元の本会議場で行われている。傍聴席の定員は90人だが、傍聴者は5、6人。19日は予算委員会最終日で松沢知事も出席、日下議員は一般質疑の最後。①県立病院の独立行政法人化について。県立病院を独立行政法人とした場合、不採算部門が切り捨てられる恐れがあるので公的責任を果たすために県が負担をするべきであること、特に県立足柄上病院については、他に中核病院がないため独立法人化せず直営で県の責任をはたすべきであると主張。②女性政策の推進については、江ノ島の女性センターへの指定管理者導入は、女性センターとしての役割を後退させない立場から、安易な導入をしないよう求め、DV(ドメスティックバイオレンス)について、高校生におけるデートDV対策を求めた。日下議員に与えられた質問時間は、1人会派のためわずか22分30秒、実際には午後5時53分から6時17分まで。現地調査を踏まえての日下議員の質問は説得力があった。